

町に元気を。

第2号

令和2年2月発行

発行：牛山もとき後援会

発行責任者：中島幸孝

富士見町議会議員

# 牛山もとき

やる気、元気、もとき！の活動だより

みなさんこんにちは。町議会議員牛山基樹です。  
昨春の統一地方選挙から1年を迎えようとしています。  
新人らしい感性を大切に、  
素朴な疑問を暮らしやすさに反映させるべく、  
みなさんの期待に応えられるよう実践していきます。



議員としての活動は身近な課題から、将来の町の姿を描くことまで多岐にわたります。お金のかからない施策から、大きなお金の必要となる施策。一人で取り組めることもあれば、みんなで進まなければ出来ないことなど、すべての行政実務に民意を反映させ判断と提案をし続けなければなりません。

一年毎の計画を熟すことはもちろんですが、将来この町が「元気のある町」であり続けるために、行政運営の行動のすべてにおいては「戦略」が必要だと考えています。

より一層、前向きに動きます。町民の声を聴きます。伝え、発信します。

そして「考えられる議員」でいなければならないと考えています。

## 第1号通信発行(令和元年8月)の後、3回の議会が開催されました。

第503回9月定例議会  
[9月5日~19日]

9月議会では平成30年度一般会計のほか、4つの特別会計、2つの事業会計の歳入歳出決算について「賛成」。疑問点は質問し、慎重に採決しました。

第504回12月定例議会  
[12月6日~17日]

12月議会では全議案に「賛成」。特に北杜市を中心市とした原村・富士見町の県をまたいだ八ヶ岳定住自立圏共生ビジョンについて、委員会審査で建設的で活発な意見を伝えました。

第505回2月臨時議会  
[2月3日]

この夏に必要なパノラマスキー場の高圧ケーブル敷設替工事について、安心・安全なサービスの提供、シーズン途中での営業停止などの経営リスクと緊急性を考え「賛成」しました。



※詳細につきましては、議会だよりもしくは議会事務局のHPをご覧ください。

## その他の主な活動

- 1 長野市への災害ボランティア 長沼、赤沼、穂保、安茂里地区など、町社協さん、個人で5回被災地の支援に伺わせていただきました。被災地の姿を真摯に受け止めて、町の有事の際に活かしていること学びました。
- 2 精力的な個人行政視察・研修会参加 先進事例を学ぶ機会を増やし、研修に各地を訪ね研鑽しました。
- 3 地域おこし・地方創生活動 地域の方々との協働を大切に、積極的に動いています。

他の議員の皆様と一緒に取り組んでいます。

- 1 議会広報編集委員長 として「議会だより」の新しい編集に携わっています。
- 2 議会改革実行委員長 として、「わかりやすい、町民参加型の議会」へと議会基本条例の具体化に努力しています。
- 3 総務経済副委員長 として、積極的に職責を務めています。





# やる気、元気、もとき!の活動だより

## 一般質問

一般質問の中心は **ズバリ** 未来へ向けての町の戦略です。

SDGs、誰一人取り残さない持続可能な社会の構築が質問の骨格にあります。

※詳細は、議会だより159号、160号「町の考えを問う」を是非ともお読みいただきたいと思います。

### 令和元年9月定例会



富士見町議会会議録にリンクします

◀スマホからはこちら ▶PCからはこちら▶ <http://fujimi.gijiroku.com/voices/>  
※検索語:に牛山基樹を入力して 検索実行 をクリックしてください

質問

1

『町の将来の活力維持に向けて、商業活性化の調査と計画策定はあるか』  
商業環境の細かな調査からの課題抽出なくして、未来への計画は立てられませんよね。

質問

2

『持続可能な社会SDGsを活かす町づくりについて』  
地方創生の活性化には、SDGsの「富士見町モデル」がとても大切なんです。

### 令和元年12月定例会

質問

1

『町民ファーストの情報発信・広報になっているか』  
単なるお知らせ型から対話型広報への変革が、これからの町づくりの基本だと考えています。

質問

2

『地域の防災・減災と低酸素化を同時に実現する、再生可能エネルギーと蓄電による自立分散型設備の導入について』

例えば町の避難所で停電時でも電力のコントロールが出来たら、町の安心力は高まります。同時にCO2削減に結びついたらとても意義があることです。詳細については富士見町議会会議録をご覧ください。

## “ 新たに森を切り、山を削る、メガソーラー発電施設建設には反対です ”

再生可能エネルギーの活用ばかり言って、牛山は『太陽光賛成じゃないか??』なんて憶測を呼んでいますが、**もうこれ以上の自然を壊す「大規模発電施設建設には反対」**です。

富士見町には既に出てきているものや、これから完成するメガ発電所があります。そこで発電された電気を一度集約して、この町で大いに「地産地消」し、町内行政施設はもちろん一般家庭、リゾートの電力や、ハウス農業、工場の電力として町内で活用することを考えています。

環境問題への取り組みは身近なところから。新しい産業を作り、環境・経済・社会の統合的向上を提案します。

3月5日より令和2年度3月定例会が始まります。  
一般質問は9日、10日 9時からの開始になります。  
健全な町の発展には、町民の町政への関心が必要です。議会の傍聴にご参加ください。

牛山もとき  
後援会事務所

〒399-0214 富士見町落合 9984-209  
TEL:090-5443-1243

牛山基樹 facebook



Facebookに  
リンクします。